

大震災を越えてⅢ

東北学院大学アジア流域文化研究所 学術公開シンポジウム



塩竈に残る仙台箆笥

民間所蔵の民具(未指定文化財)の
現状と保全を考える

日 時

2013年12月7日(土) 13:30~17:00

会 場

土樋キャンパス6号館1階 601教室

プログラム

13:00 開場

13:30 開始 挨拶 趣旨説明

13:40~15:10 講演

「仙台箆笥を語る」

小泉和子氏(昭和の暮らし博物館館長)

15:30~17:00 シンポジウム

「塩竈の仙台箆笥をめぐって―被災状況と保全にむけて」

○斎藤善之(コーディネーター)

○「塩竈の仙台箆笥の所在と被災状況」

大和田庄治氏(NPOみなとしほがま)

○「丹野家の仙台箆笥のこと」

丹野貴美子氏(茶舗丹六園・仙台箆笥愛好家)

○小泉和子氏



入場無料・申込不要

駐車場がございませんので、
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

主 催

東北学院大学アジア流域文化研究所

「新時代における日中韓周縁域社会の宗教文化構造研究プロジェクト」(文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業)

お問い合わせ先：東北学院大学アジア流域文化研究所

TEL・FAX：022-264-6370

E-mail：ryuiki@tscc.tohoku-gakuin.ac.jp URL：http://www.tscc.tohoku-gakuin.ac.jp/~hicarb/